

向い、台

千葉市立都小学校だより

令和5年度11月号



11月 霜月を迎えました

校長 曾根伸二

11月 霜月を迎えました。今年は、夏の記録的な猛暑より始まり、9・10月と例年より気温が高い日が続きました。11月に入り、朝夕が幾分冷たい空気となり、今後は少しずつ秋が深まって行くと思われます。標高が高い地域から徐々に紅葉が見られることでしょう。



先月は、多くの学年で校外学習がありました。2年生の千葉市動物公園、3年生の千葉港・ポ



ートタワー、4年生の佐原散策・航空科学博物館、5年生のニュースパーク・カップニュードルミュージアム等で日頃の授業では、体験できない貴重な学びを経験することができました。

また、10月25日（水）に青葉の森陸上競技場にて「第59回千葉市小学校陸上大会」が開催されました。



2日間で市内全ての小学校が参加し、6種目で各学校代表選手が集い記録を競い合う大規模な大会となっています。都小学校の代表選手となった6年生は、それまでの練習の成果を存分に発揮し、程よい緊張感の中で競技に取り組んでいました。大会前日は、壮行会にて全校児童で選手に応援パワーを送り、当日は、在校の6年生が

「がんばれー」と選手を応援して、学校から送り出してくれました。6年生の絆を強く感じた瞬間でした。

地域とのかかわりでは、3年生が後援会主催事業の「昔の暮らし体験」を地域の方々のご指導の下に体験学習する機会がありました。火おこし・アイロンがけ・はかり・障子張り・縄ない・せんたく・雑巾ぬい・そろばん等教科書で読んで学ぶだけでは、分からない体験を通した深い学びを味わうことができました。当日お世話になりました地域の方々に感謝申し上げます。



また、今月の11日（土）は、授業参観と「いちょう祭り」が開催されます。「いちょう祭り」は4年ぶりの開催となり、児童はとても楽しみにしています。PTAと地域の関係団体の方々が協力して実行委員会を立ち上げ、コロナ対応でできなかった行事を今できる形に工夫して実施する予定となっています。『都小学校の子供たちが楽しみにしている行事を継続させたい』という熱い思いをいただき、実施に至ることができます。実行委員会及び関係の方々に感謝申し上げます。